

地域科学特別演習Ⅱ

地域科学特別演習Ⅱ

4単位 (必修) 2年 (通年)

檜田 美雄・准教授 / 地域科学専攻 (博士前期課程) 地域創生

【授業目的】 [目的]

【授業概要】 博士論文の作成の指導を受ける。学生は論文を書く機会が少ないことから、論文形式のタームペーパーを課し、見込みのあるペーパーを投稿論文の水準にまで高めるトレーニングを行う。あわせて、研究成果の発表方法 (魅力あるパワーポイントスライドやレジメの作成方法、口頭報告の方法) も学習する。

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 先行研究のデータを効率的に把握し解釈する。論文の成否を分ける魅力あるテーマ設定と章立てを行う。論文執筆の一連の過程において、先行研究を踏まえた独自の視点、方法論の適切さ、結論の説得性などに常に留意できるようにする。

【授業計画】

1. 研究課題の設定
2. 研究課題に関する先行研究の調査
3. 理論と方法論の選択 (質的調査あるいは量的調査)
4. 論文の章立て
5. 論文の執筆
6. 論文の執筆
7. 論文の執筆
8. 論文の執筆
9. 論文の執筆
10. 論文の執筆
11. 論文の執筆
12. 研究会などで研究成果の発表・討論
13. 研究会などで研究成果の発表・討論
14. 論文の修正
15. 論文の修正
16. 総括

【成績評価】 博士論文の成否

【教科書】 なし

【参考書】 適宜指導

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218148>

【連絡先】

⇒ 檜田 (工学部キャンパス SVBL 棟3階プロジェクト研究室1に常駐。1号館南棟1階1S19 ほとときどき。 , 088-656-9512, HCB00537@nifty.ne.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日14:00-15:00(SVBL棟3階プロジェクト研究室))

【備考】 平成25年度は開講しない可能性がある。平成22年度から平成24年度は開講予定。

Target) [目的]

Outline) 博士論文の作成の指導を受ける。学生は論文を書く機会が少ないことから、論文形式のタムペーパーを課し、見込みのあるペーパーを投稿論文の水準にまで高めるトレーニングを行う。あわせて、研究成果の発表方法(魅力あるパワーポイントスライドやレジメの作成方法、口頭報告の方法)も学習する。

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal) 先行研究のデータを効率的に把握し解釈する。論文の成否を分ける魅力あるテーマ設定と章立てを行う。論文執筆の一連の過程において、先行研究を踏まえた独自の視点、方法論の適切さ、結論の説得性などに常に留意できるようになる。

Schedule)

1. 研究課題の設定
2. 研究課題に関する先行研究の調査
3. 理論と方法論の選択(質的調査あるいは量的調査)
4. 論文の章立て
5. 論文の執筆
6. 論文の執筆
7. 論文の執筆
8. 論文の執筆
9. 論文の執筆
10. 論文の執筆
11. 論文の執筆
12. 研究会などで研究成果の発表・討論
13. 研究会などで研究成果の発表・討論
14. 論文の修正
15. 論文の修正
16. 総括

Evaluation Criteria) 博士論文の成否

Textbook) なし

Reference) 適宜指導

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218148>

Contact)

⇒ Kashida (SVBL3F_1, +81-88-656-9512, HCB00537@nifty.ne.jp) MAIL (Office Hour: 火曜日14:00-15:00(SVBL棟3階プロジェクト研究室))

Note) 平成 25 年度は開講しない可能性がある。平成 22 年度から平成 24 年度は開講予定。